

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」

## マタイによる福音書 7章12節

聖学院幼稚園園長 佐藤 慎

今日から新しい幼稚園の一年が始まります。みなさんの顔を見ていると、短い春休みの間、会っていなかったけなのに、ずいぶんお兄さん、お姉さんになったように見えます。学年が一つずつ上がったからでしょうか。明日にはあたらしいひよこ組の子たちが幼稚園に入ってくるからでしょうか。この一年も今までよりもっとみんなが仲良くなってほしいです。そして去年よりもっとお友だちにやさしくできるようになってほしいと思います。

ところで先ほどチャプレンの濱田先生に読んで頂いた聖書に「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい。」と書いてありました。このことばと似た言葉で、「人からされていやなことは人にしない。」ということばがあります。もしかすると皆さんの中にも友だちとけんかをした時などに、先生やお父さん、お母さんからこう言って叱られたことがある人がいるかもしれません。先生も小学校の先生をしているときに、クラスの子をこう言ってしかったことがあります。確かに「人からされていやなことは人にしない。」ということばは大切なことです。けれども、「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい。」ということ「人からされていやなことは人にしない。」ということばは似ているようで、実は全然ちがうことです。なぜなら、「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい。」ということばは相手の人がいやがることをしないだけでなく、相手の人が喜ぶこと、嬉しいことをしなさいという意味だからです。

みなさんはお友だちや他の人からどんなことをしてもらおううれしいでしょうか。意地悪をされてうれしい人はいませんね。やっぱりやさしくされるとうれしいですね。ですから、お友だちにやさしくしましょう。それから、みなさんがひよこ組の時、すみれ組やゆり組、はと組やひつじ組のお兄さん、お姉さんがやさしくしてくれたのを覚えていますか。聖学院幼稚園に入園してすぐのころ、お父さんやお母さんとはなれてさびしかったときに、お兄さん、お姉さんにやさしくされてうれしかった時のことを思い出してください。そしてあさって入園してくるひよこ組のみんなにやさしくしてあげてほしいと思います。困っていたら助けてあげましょう。

2013年4月8日 聖学院幼稚園 始業式礼拝